

応募要項・応募用紙入手方法

「ソニー音楽財団 子ども音楽基金」ウェブサイト（www.smf.or.jp/kok/）よりダウンロードしてください。

- 郵送をご希望の場合は、送付先の郵便番号・住所・団体名・担当者氏名・電話番号を明記のうえ、Eメール（kok@sonymusic.co.jp）にて、件名を「子ども音楽基金 書類郵送希望」としてご請求ください。

応募方法

Eメールにてご応募ください。

- 作成した必要書類を全てPDF化して添付のうえ、kok@sonymusic.co.jp までお送りください。
- ファックス・お持ち込みによる応募は受付できません。
- Eメールでの応募が難しい場合は、作成した応募用紙・添付書類を印刷のうえ、ソニー音楽財団宛にご郵送ください。

応募締め切り 2021年7月9日（金）17:00 必着

ご応募にあたり

- ご応募の前に、「ソニー音楽財団 子ども音楽基金」ウェブサイト（www.smf.or.jp/kok/）にて詳細をご確認ください。
- 一度応募された書類の差し替えは受付できません。
- 書類受付時や選考中に、必要に応じて当財団より電話・メールなどでヒアリングをする場合があります。
- 採択団体は、助成金額をはじめ団体名・代表者・所在地・活動内容を公表いたします。
- 採択結果に関するお問い合わせにはお答えしかねます。

応募・お問い合わせ先

〒102-8353 東京都千代田区六番町4-5 SME六番町ビル 公益財団法人ソニー音楽財団 子ども音楽基金 係

Eメール：kok@sonymusic.co.jp ※応募・お問い合わせはEメールで受付いたします。

「ソニー音楽財団 子ども音楽基金」ウェブサイト

www.smf.or.jp/kok/

子ども音楽基金

検索



YouTube

公益財団法人ソニー音楽財団（Sony Music Foundation）について

ソニー音楽財団は、今日まで、音楽、オペラ、舞踊等の普及向上を図るため、国際交流の促進、創造開発の活発化、人材の育成等に努め、もって我が国の文化の発展に寄与することを目的として活動を行ってまいりました。「子どもたちへの良質な音楽の提供」「誰もが気軽にクラシック音楽を楽しめる環境づくり」「若いアーティストの育成・支援」などの企画・制作を主体とした事業型の運営を積極的に行い、上質で魅力あふれるクラシック音楽を通じて、子どもたちの感性豊かな心をはぐくむ事業を35年以上にわたり行っております。 ウェブサイト：www.smf.or.jp

SDGsについて

SDGs（持続可能な開発目標）とは、2015年の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。「持続可能な世界」を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、「地球上の誰一人として取り残さない」ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組む普遍的なものです。



ソニー音楽財団
子ども音楽基金



ソニー音楽財団 子ども音楽基金

感動する心を育てる——ソニー音楽財団は、子どもの音楽活動を支援します。



第3回（2022年度）募集

応募期間：2021年6月1日（火）—7月9日（金）

公益財団法人ソニー音楽財団（Sony Music Foundation）





ソニー音楽財団 子ども音楽基金

設立趣旨

公益財団法人ソニー音楽財団では、子どもたちが豊かな感性・すこやかに生きる力をはぐくむためには、音楽を通じた体験や活動が重要であると考えております。

先進国でも相対性貧困などに起因する教育格差が社会問題となるなか、地域・環境・経済状況などに左右されることなく音楽に触れることのできる社会であることを目指し、当財団は2019年（令和元年）に「ソニー音楽財団 子ども音楽基金」を設立し、これまでに合計27,813,143円（延べ53団体／新型コロナウイルス被害支援含む）の助成を行いました。

当基金では、子どもたちへの教育を目的とした音楽活動に取り組んでいる団体の活動を支援し、助成を行うことで、子どもたちが心豊かに暮らすことのできる環境づくりをサポートいたします。これはSDGs（持続可能な開発目標／Sustainable Development Goals）で掲げられた「2030年までに世界が達成すべき17の目標」のうちの4番目の目標である「質の高い教育をみんなに」に通じるものです。

当財団は、次世代のための教育支援の取り組みを積極的に行い、課題の解消に向けて寄与してまいります。

公益財団法人ソニー音楽財団（Sony Music Foundation）

第2回（2021年度）採択団体一覧

助成総額10,366,620円

団体名	活動名	活動地域
特定非営利活動法人赤ちゃんのほっぺ	インクルーシブ社会の実現に向け・ステップ1	千葉
特定非営利活動法人アゴラ音楽クラブ	NPO法人設立10周年 笑顔をつなぐ音楽の広場	奈良
音楽のアトリエ ムジカーノ	少子化が進む三重の海と山の子どもたちに、本物のクラシック音楽体験を届けたい！	三重
特定非営利活動法人音楽のまちづくり	良質な音楽によるこどもの豊かな情操教育及び自己実現を支援する活動	京都
芸術活動サークル「ひとさし指のノクターン」	わくわく！ みんなで楽しむコンサート ～障がいのある人もない人も一つになって～	東京
特定非営利活動法人ネクストステージ・プランニング	親子で作ろう！ デジタル動画絵本	東京
Projeto Música sem Fronteiras	国際オーケストラを作ろう	群馬 ほか
一般社団法人北海道こどもホスピスプロジェクト	難病とともにあるこども、きょうだい、家族のための音楽活動を通じた支援活動	北海道
認定NPO法人ミュージック・シェアリング	障がいを持つ子どものための楽器指導支援プログラム	東京 ほか
棕バイオリンクラブ	こどものためのバイオリン教室	岐阜
モーツァルトの音楽をたのしむ会	親子で楽しむコンサート ～オーケストラと共に	東京
ルロット・オーケストラ	オーケストラの博物館 ～東京島嶼の子供たちに届けるワークショップコンサート～	東京

（団体名 五十音順）

助成の目的

子どもたちの音楽を通じた体験や活動によって――

豊かな感性、創造性や好奇心をはぐくむ。

すこやかに生きる力をそだて、将来への意欲や関心を高める。

子どもの育成を地域社会から活性化させ、子どもの孤立を防ぐ。



対象となる団体・活動

- 日本国内の18歳未満の子どもの対象に、音楽※を通じた教育活動に取り組んでいる国内の団体およびその活動。
- 法人格を有する団体。または、法人格を有しないが、活動するための体制が整っている団体およびその活動。（営利団体および営利性の高い活動を行っている団体の活動は対象となりません。）

※クラシック音楽およびそれに準ずるものを原則とします

助成金額 1団体につき、10万円～300万円／年度

- 活動内容や活動規模および申請額に基づき金額を決定します。
- 助成対象となる経費など、詳細はウェブサイト（www.smf.or.jp/kok/）にてご確認ください。

助成対象期間 2022年4月1日～2023年3月31日

▶原則として期間は1年間としますが、活動が複数年にわたる場合は、継続して助成を行う場合があります。その場合は、年度毎に再度応募書類をご提出いただいた上で、助成継続可否の審査を行います。

選考

書類選考の後、選考委員で構成された選考委員会の審査を経て、当財団理事会にて決定します。

選考委員（五十音順）

阿部 彩	東京都立大学人文社会学部人間社会学科社会福祉学教室 教授／子ども・若者貧困研究センター長
菊川 穰	一般社団法人エル・システマジャパン 代表理事
末富 芳	日本大学文理学部 教授
萩原 なつ子	立教大学社会学部／大学院21世紀社会デザイン研究科 教授、認定特定非営利活動法人日本NPOセンター 代表理事
武藤 素明	社会福祉法人二葉保育園 常務理事

選考基準 以下に基づき選考を行います。

- 子どもへの音楽を通じた教育の促進に貢献する事業・活動であるか。
- 活動の目的が明確であり、妥当性・適時性があるか。
- 緊急性の高い活動内容であるか。
- 活動の組織体制・スケジュール・予算が適切であり実際に実現可能なものか。
- 助成終了後においても活動を継続するための計画性・実現性があり、将来の発展が見込めるものか。

スケジュール

2021年	6月	募集（6月1日～7月9日）
	7月	書類選考
	8～10月	選考委員会による選考
2022年	1月	採択団体発表（予定）
	4月	助成金支給・助成事業開始
2023年	3月	報告書・アンケート提出

▶スケジュールは変動する場合があります